

活動名 武術・読書を通じて、日中両国の文化を学ぼう	団体名	子供友好会
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 岩井 艶子
	支援金額	25 万円
活動概要		
<p>日中婚姻関係にある家庭、中国人留学生家庭、中国帰国者家庭の子供たちを対象とする活動です。多国の文化を学び、人に対する思いやりと互いに尊重し合うことの大事さを、日本或いは中国文化芸術を習うことと社会活動や自然環境を守る活動を通じて学び、心身ともに健康的に成長していくためです。</p> <p>① 子供武術の指導(五歩拳・長拳初級) ② 手作りの指導(折鶴、和紙ちぎり絵、ビーズ手芸) ③ 中国語読書読み聞かせ ④ 平和の祈り:年に1回 ⑤ 国際交流フェスティバル ペアセロベ 2012 舞台公演:年1回 ⑥ 武術・読書・自然体験の成果を発表する会</p> <p>◆実施時期 ①・③子供武術・中国語の読み聞かせ 時期:毎週土・日曜日 場所:中央公民館 ②手作り 時期:月2回 土・日曜日 場所:中央公民館 ③平和の祈り・子供演武:7月7日 場所:平和公園 ④国際交流フェスティバルペアセロベ 2012:10月28日 ⑤成果発表会 2013年2月17日</p> <p>◆参加人数 子供20名 保護者20名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員:40名</p>		



平和の祈り・子供演武を催しました。平和公園にて



国際交流フェスティバルペアセロベにて



5歩拳と長拳を覚え、舞台発表までできるようになりました



弱々しい子が明るくなって、自分の気持ちも言えるようになってきました

◆実施に伴う効果

- 一年間をかけて、子供たちの成長が著しかったです。5 歩拳と長拳を覚え、舞台発表までできるようになりました。拳法を練習することによって、弱々しい子が明るくなって、自分の気持ちも言えるようになってきました。公演のために団結して、練習に取り組む姿には、とても感心しました。
- 和紙ちぎり絵の会で子供たちがしっかりやり方を聞き、親たちの助けを借りながら、展示会に並べるほど素敵な作品を作られました。ビーズの会で、クリスマスリースを楽しくできました。折鶴はおじいちゃんおばあちゃんの協力を得て、無事に捧げることができました。
- 色々な活動を行うことによって、おじいちゃんもおばあちゃん、両親とのふれ合いが増えることになり、中国語・武術以上の成果に達しました。

◆苦勞した点

1. 入会の子供が年中バラつきがあるから、教えるのに苦勞しました。
2. 中国語の勉強も上手な子供と全くできない子供がいますから、同じ時間帯で教えるのが一工夫しないと、どちらが詰まらなくなることになってしまいます。

◆今後の課題・発展の方向性

1. 学期制で、年中バラ入会を受け付けないことにする。
2. 初・中・高レベルクラスを分けて教えていきたい。
3. 保護者も指導者として、取り入れようと思います。

◆活動を終えての感想・意見等

援助金を有効に使わせていただきました。公益財団法人マツダの援助を受けることで皆さんがすごく真面目に活動を参加しました。今年の 3 月中学校 3 年生になる 3 人の子が子供友好会を卒業されました。4 月からまた 5 人の子供が入会する予定です。これからも応援お願いいたします。